公　表

第５２回技能五輪全国大会「和裁」職種競技課題

統一材料を使用し、仕立て寸法規定に従うこと

コテ釜・コテ(2本使用可)を持参すること

次の注意事項及び仕様に従って、付下げ女子用あわせ長着を仕立てなさい。

１　競技時間　　９時間

２　注意事項

（１）　使用工具等は、「使用工具等一覧表」で指定したもの以外は、使用してはならない。
ただし、障害者の場合は、障害の程度に応じて、当該障害者が必要とする工具等の使用を認めるものとする。

（２）　競技中は、工具等の貸し借りを禁止する。

（３）　競技開始前に、針に糸を通してはならない。

（４）　作品をたたみ上げた時点をもって作業終了とするので、作業を終了したものは、その旨競技委員に申し出ること。

（５）　競技終了時間になった旨を知らされた場合は、直ちに作業をやめ、競技委員の指示に従うこと。

（６）　作業時の服装等は、作業に適したものであること。

3　仕　様

・仕立て寸法　　身丈・・・背から４尺２寸
袖丈・・・１尺３寸
裄・・・・１尺７寸５分
袖巾・・・９寸
袖付・・・６寸
袖口・・・６寸
後巾・・・８寸
前巾・・・６寸５分
抱巾・・・６寸５分
衽巾・・・４寸
合褄巾・・３寸８分
繰越・・・５分
褄下・・・２尺１寸
その他の寸法は標準寸法に準ずる

・前加工（ガード加工）はしないこと

（１）事前に縫い上げておく箇所は、次のとおりとする。
右そで。えり先布と裏おくみのこはぎ。裏は胴裏、裾回し（八掛け）胴はぎまで。（胴裏の背縫いは自由とする）
（２）競技会場で行うものは、次のとおりとする。
左そでと表身ごろ、裏身ごろ前幅のしるし付け（へら付け）をし、おくみ付けから仕上がりまで。
（３）えりは、表裏別縫いとし、えり先は本止めとすること。ただし、えり先縫い代を表裏のおくみではさむ。
（４）共えりは、別がけとする。ただし、くけは束ぐけでもよい。
（５）そで口布は、回しがけとする。
（６）共えり及びつま下（えり下）のしつけは、してきてはならない。
（７）しつけの種類は自由とする。
（８）三つえり芯の長さは８寸（３０ｃｍ）以内とする。
（９）競技終了後のおもしはしてはいけない。

注：すべての箇所についての幅のしるし付け（へら・チャコ等）、折りは
してきてはいけない。ただし表、裏のおくみのしるしはしてきてよい。

作品番号票は、下図に示す位置に取れないように縫い付けること。ただし、縫い付ける時間は競技時間外とする。

